

二セ電話気づかせ隊推進委員会表彰団体の活動紹介

株式会社セノン福岡支社

株式会社セノン福岡支社では毎朝の点呼時に、福岡県警備業協会が定期的に発行している広報誌を題材にした社員や警備員に対する教養を徹底し、浸透させています。

ATMコーナーが設置されている施設においては、常駐警備をしており、施設を巡回する際には利用者に対して声を掛けるようにしています。

実際に、ATM前で操作に困っている男性に声を掛け、男性の説明から詐欺であると判断し、還付金詐欺被害を阻止しました。

この警備員は、同じ日にもう1件の還付金詐欺を阻止し、二セ電話気づかせマイスターに認定されています。

今後も継続した指導・教養を行い、的確な行動が取れるよう努めていきます。

八幡大蔵郵便局

八幡大蔵郵便局では、二セ電話詐欺の手口や対応方法について定期的に教養を実施し、顧客に対する声掛け要領などを掲示することで、二セ電話詐欺に対する意識が局員に浸透するよう徹底しています。

ATMや窓口ポップアップステッカーを掲示して、利用者に注意を呼びかけています。

高齢者が来店し、定期貯金と保険の解約を申し出たので、現金が必要な理由を聞き出してオレオレ詐欺の被害者であることに気づき、被害を阻止しました。

今後も、これまでの活動を継続し、被害の未然防止と啓発に努めていきます。



ローソン永犬丸5丁目店

ローソン永犬丸5丁目店では、従業員休憩室のホワイトボードにチラシ等を掲示するとともに、オーナー等から二セ電話詐欺被害防止に関する指示事項を記載し、情報共有と注意喚起を図っています。

ATM機やレジ周辺に注意喚起のチラシを掲示することで、利用者や従業員に対する啓発につながっています。

従業員は、高齢のお客様には積極的に声掛けや挨拶をし、気になるお客様を見かけた際には責任者への報告を徹底しています。

これらの意識付けが奏功し、電子マネーカードの購入を指示された架空請求詐欺の被害者に声を掛け、被害を未然に阻止することができました。

今後も、これまでの活動を継続していきます。



三潁農業協同組合

三潁農業協同組合では、県警が作成した声掛けマニュアルを窓口担当に周知し、お客様対応に活用しています。

店内やATMにポスターやチラシを掲示することで、職員のみならず顧客に対する啓発にもつながっています。

窓口担当は、現金を持ち帰った顧客に二セ電話詐欺被害の疑いがある場合には、渉外担当に連絡し、渉外担当が自宅に訪問して再度、用途を聴取するよう徹底しています。

この連携により、窓口で「孫の結婚資金」と言って現金を持ち帰った顧客の自宅へ渉外担当が訪問し、顧客から事情を尋ねているところへ孫を名乗る男からの電話がかかり、オレオレ詐欺であると看破して被害を阻止しました。

今後とも、警察署と連携を図って、被害防止に向けた体制を構築していきます。

二セ電話気づかせ隊通信 vol.14

発行・編集
福岡県警察本部生活安全総務課
http://www.police.pref.fukuoka.jp
住所 〒812-8576 福岡市博多区東公園7番7号
TEL 092(641)4141 (内線3024、3025)

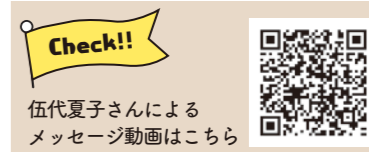
二セ電話気づかせ隊って？

二セ電話詐欺の被害者・被害に遭いそうな人を
社会全体で見守り、被害の未然防止を図る県民運動をいいます。
被害を防止するための被害者等への声かけや広報啓発をしましょう。

二セ電話詐欺被害撲滅 キャンペーンに伍代夏子さんが出演

平成31年1月23日、福岡市中央区で二セ電話詐欺被害撲滅キャンペーンを開催し、警察庁の「ストップ・オレオレ詐欺47～家族の絆作戦～」プロジェクト(通称SOS47)のメンバーである伍代夏子さんが出演しました。

伍代さんは「二セ電話詐欺の被害防止には『家族の絆』が有効です。ご家族が被害に遭わないよう、注意を呼びかけてください。家族と電話をするときの合言葉を決めておいてください。」とメッセージを発信しました。



二セ電話気づかせ隊による被害防止キャンペーン～春日市～

春日市の二セ電話気づかせ隊では、春日市長から贈呈された「二セ電話気づかせ隊」の腕章を着け、ATMコーナーなどで啓発チラシを配布し、二セ電話詐欺被害撲滅広報キャンペーンを行いました。

二セ電話気づかせ隊の隊員らは、

春日市長から贈呈された「二セ電話気づかせ隊」の腕章を着け、ATMコーナーなどで啓発チラシを配布し、二セ電話詐欺被害撲滅広報キャンペーンを行いました。



「アポ電」は事件の前兆です！

二セ電話詐欺の犯人がだまそうとする人にかける最初の電話「アポ電(アポイントメント電話)」。最近、詐欺だけでなく、強盗目的でのアポ電が発生しています。

東京都で発生した老夫婦の住宅へ押し入った強盗事件。事件発生前に息子を装った電話がかかっていました。息子を名乗る者から「病気になったのでお金が必要。」と言われ、自宅に

現金があることを伝えた後、現金と貴金属を奪われる強盗被害に遭っています。その後、電話の相手が息子ではなかったことに気づきました。

「アポ電」は親族になりすまして、在宅確認や家族構成、資産状況などを聞き出します。

電話で安易に個人情報を話さない、そして、被害防止機能のついた電話機や機器を活用しましょう。



ニセ電話詐欺阻止状況と被害状況(平成30年中)

【ニセ電話気づかせ隊加入状況】

参加団体数 **11,335団体** 参加人数 **34万7,185人**

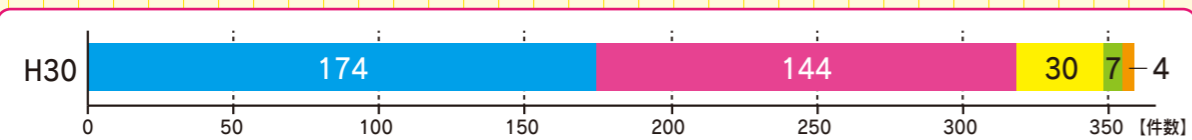
【被害阻止状況】

被害阻止件数 **617件** 被害阻止額 **4億1,040万円**

【認知件数と被害額】

認知件数 **359件** 被害額 **6億6,745万円**

【認知件数の内訳】



ニセ電話詐欺(手口別)の特徴と対策

架空請求詐欺

【実例】被害者の携帯電話に「未納料金がある」とのメールが届いたので、メールに書かれた電話番号に連絡すると未納分を電子マネーカードで支払うように指示されました。コンビニで電子マネーカードを購入してカード番号を伝え、購入額分の利用権をだましとられました。



■特徴

- 被害のきっかけは「携帯電話へのメール」が約8割。
- 幅広い年齢層が被害に遭っています。

■対策

- メールに書かれた連絡先に電話したり、メールに返信したりしてはいけません。
- 身に覚えのないメール(請求)には応じないようにしましょう。



オレオレ詐欺

【実例①】被害者宅の固定電話に息子の実名を名乗る男から「会社の金を使って投資した。」「返さないといけないので、お金を用意して。」と言われました。お金を用意し、息子を名乗る男に連絡したところ、A店で息子の代理を名乗る男に手渡すよう指示され、現金をだまし取られました。



【実例②】被害者宅の固定電話に警察官を名乗る者から「キャッシュカードが不正に利用されているので、カードを確認する必要があります。」と言われ、自宅を訪れた警察官を名乗る者にキャッシュカードをだまし取られました。

■特徴

- 被害のきっかけは「固定電話への電話」が9割。
- 被害者の約9割が65歳以上の高齢者。
- 親族を名乗り、現金をだまし取る手口は依然として発生。
- 警察官や百貨店を名乗ってキャッシュカードを受け取る手口が増加。



■対策

- 「電話番号が変わった」と言われても、元々知っていた親族の電話番号に連絡して確認しましょう。
- 見知らぬ人に現金や通帳・キャッシュカードを渡したり、暗証番号などの個人情報を教えたりしてはいけません。



電話でお金はすべて詐欺！すぐに相談・110番！



【ニセ電話詐欺の被害から家族を守るPOINT】

POINT①

家族とこまめに連絡を取り合みましょう。

日頃から両親や祖父母と連絡を取り合い、ニセ電話詐欺への注意を呼びかけておきましょう。

POINT②

家族間で「合言葉」を決めましょう。

電話の相手が本当の家族か確認するために「合言葉」を決めたり、家族にしか答えられない質問をしたり、ニセ電話詐欺に備えましょう。

POINT③

ニセ電話詐欺被害防止機器を活用しましょう。

ニセ電話詐欺の被害防止に効果的な機能がついた電話機に取り替えましょう。両親や祖父母にプレゼントして、被害を防止しましょう。

Check!!

HKT48による特別動画はこちら



ニセ電話詐欺被害防止機器が効果的

ニセ電話詐欺の被害防止に有効な電話機や電話機に接続する機器は家電販売店で購入できます。

着信拒否

迷惑電話番号リストの電話番号を自動で着信拒否

着信拒否

録音開始

自動録音

いざという時のために通話を開始すると自動録音



事前警告

通話相手に会話の内容を録音することを事前警告

録音しています

ご注意ください

注意喚起

電話に出る前にアナウンスで迷惑電話の注意喚起

使用者の98%が被害防止に効果があると回答しています。(平成28年福岡県警調べ)

『まったくんコール』のご案内

福岡県警では、民間事業者に委託して県民の皆様へ電話で、ニセ電話詐欺の多発している手口や対処方法をお知らせする事業(通称「まったくんコール」)を実施しています。

はやく 110番！
0120-89-1101

●期間：平成30年6月26日～平成31年3月22日(土・日・祝日・年末年始を除く)
●受付時間：午前9時00分～午後5時00分

※口座の暗証番号等の個人情報を尋ねることはありません。

ニセ電話詐欺に注意してくださいね！

